

手書きについて

定光寺 乙川文英
令和四年七月二十九日 加茂法話会



※裏面の文書は定光寺の檀信徒向けにお配りしているものを、法話の資料としてお出ししたものです。お盆のつとめ方はお寺によって異なりますので御注意ください。

令和四年版 お盆の迎え方・過ごし方

各御家庭で継承されてきたやり方が
わからなくなった方のために

八月一日 新盆法要

新亡精霊供養のため大施餓鬼法要が営まれます。新盆のお宅に限らず、どなたでもお参りになれます。令和四年はお経を九時三十分・十一時の二回とし、おときを実施します。

八月二日～十二日午後六時 御施餓鬼にて晩課

夕方のおつとめに新亡精霊供養の御施餓鬼法要が営まれます。お参りは自由です。

八月十三日までにお墓・お仏壇の掃除と精霊棚の準備をします。

八月十三日午前

精霊棚に素麺やおぼろぎ、白茄子等を吊り下げ、水の子(賽の目に切った胡瓜や茄子等)をお供えします。精霊棚を設けない場合は仏壇にお供えします。

八月十三日夕刻 お盆参り (御精霊様迎え)

伝統的にお盆のお参りは夕刻に行われます。お寺ではお座敷を整えてお盆のお参りをお待ちしております。午後四時頃には境内墓地で御施餓鬼のお経が上がります。

◎お盆参りの順番

- 一、本堂・開山堂(位牌堂)お参り
- 二、お座敷でお盆の挨拶(御盆礼)
- 三、お墓参り：蠟燭の火を提灯に移して御精霊様を自宅へお連れします。

八月十六日までは自宅にお迎えした御精霊様とともに過ごす期間です。

八月十四日～十六日 棚経

お寺では地域を定めて毎年少しずつ棚経に回っています。御精霊様が自宅に滞在されている間に精霊棚前(または仏壇前)でお経を上げて御供養します。

八月十五日午後四時 棚経大施餓鬼

棚経に回れないお宅は棚経大施餓鬼で御供養いたします。令和四年は供養をお申し込みくださった方全員に供養証と供養記念品を郵送します。法要当日のお参りは自由です。

八月十六日 御精霊様送り

お墓にお参りし、供物を片付けます。持ち帰れない場合は各家の墓所区画内にまとめて置いてください。

※定光寺墓地にごみ捨て場はありません。お掃除やお参りの際に出たごみは各自でお持ち帰りください。

※お参りの際は堂内でのマスク着用、手指の消毒に御協力ください。
※体調が悪いと感じた時はお参りをお控えください。